

CASBEE®広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	千田水資源再生センター管理棟別館	階数	地上4F
建設地	広島県広島市中区南千田東町1106-1、1107-3	構造	RC造
用途地域	工業地域 景観計画重点地区(パノラマ・シーフロント地区) 住居誘導地区	平均居住人員	155 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2022年7月12日
敷地面積	2,994 m ²	作成者	㈱日建技術コンサルタント 石川 功樹
建築面積	1,252 m ²	確認日	2022年7月19日
延床面積	4,690 m ²	確認者	〇〇〇



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.9</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 3.6</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.7</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.8</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 3.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LRのスコア = 3.6</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.6</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.9</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.2</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.6</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.8</p> <p>設計の計画に特段に配慮した事項 高性能断熱材・ガラスの採用 // LED照明の採用 // 節水型の衛生陶器を採用している。 / 省エネ型の機器を使用</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.6</p> <p>設計の計画に特段に配慮した事項 / 条例基準を満たす駐車場の設置</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 4.0</p> <p>設計の計画に特段に配慮した事項 耐用年数の高い建築材料採用 用途係数=1.50 / 専用のEPSを設置し、配線の更新・修繕に配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される